

POWER EGG3.0 Ver3.0c

バージョンアップ後の設定

第 1 版

2018 年 9 月

ディサークル株式会社

はじめに

本資料では、POWER EGG3.0 V3.0c にバージョンアップ後に行う作業に必要な情報を提供します。

目次

第 1 章 バージョンアップ後の作業について	1
1-1 ライセンス体系変更に伴う、使用権限の移行（ファイル管理、スマートフォン機能）	1
1-2 携帯メールに埋め込む URL の変更	2
1-3 iCalendar 連携、CALDAV 連携、リマインダーの接続 URL 変更	2
1-4 リマインダーのバージョンアップについて	2
1-5 「在席区分の登録」におけるスマートフォン版の表示色設定	2
1-6 社員プロフィール追加項目の設定について	2
1-7 役員スケジュールの設定について	3
1-8 EX 経費用のアシストメッセージ分類の設定	3
1-9 Office365 設定の変更	3
1-10 マスターインポートユーティリティについて	3

第1章 バージョンアップ後の作業について

POWER EGG 3.0 (以降、V3.0) へのバージョンアップ後に以下の作業を行う必要があります。該当する項目について、対応を行ってください。

1-1 ライセンス体系変更に伴う、使用権限の移行（ファイル管理、スマートフォン機能）

V3.0 のライセンス体系変更に伴い、以下の使用権限の設定場所、公開範囲が変更となります。以下の方法で、設定変更を行ってください。

① ファイル管理

以下のように、公開範囲が変更となります。

V2.11c： ユーザごとに使用可否を設定可能

V3.0： グループウェア、または、汎用申請のライセンスを保有している場合、
ファイル管理が使用可能

そのため、V2.11c 同様の権限を設定するためには、以下のいずれかの方法でバージョンアップ前もしくはバージョンアップ後に使用権限の変更をお願いします。

- ・「処理の登録」で、処理「ファイル管理」（スマートフォンも含む）に対する権限を社員ごとに設定する。
- ・ファイル管理の各フォルダに対する権限を社員ごとに設定する。

② スマートフォン機能

以下のように、公開範囲が変更となります。

V2.11c： ユーザごとに使用可否を設定可能

V3.0： 標準機能となるため、PC 版にログイン可能な全ユーザで使用可能

そのため、同様の権限を設定するためには、以下のいずれかの方法でバージョンアップ前もしくはバージョンアップ後に使用権限の移行を行ってください。

- ・「処理の登録」で、スマートフォン関連の処理に対する権限を社員ごとに設定する。
- ・ネットワークの設定にてログイン可能な端末を制限する。

1-2 携帯メールに埋め込む URL の変更

携帯アクセス版 (pe4m) の廃止、スマートフォン版 (pe4s) の URL 変更 (pe4x) に伴い、携帯メールへの送信機能をご利用している場合、携帯メールに埋め込まれる POWER EGG ログイン画面用の URL を変更する必要があります。管理者マニュアルの「第 3 章システム共通設定」 - 「3.11 スマートフォンの設定」を参照し、設定変更を行ってください。

1-3 iCalendar 連携、CALDAV 連携、リマインダーの接続 URL 変更

携帯アクセス版 (pe4m) の廃止、スマートフォン版 (pe4s) の URL 変更 (pe4x) に伴い、接続 URL を変更する必要があります。

■ iCalendar 連携、CALDAV 連携

スマートフォン版マニュアルの「第 14 章 スマートフォン連携」 - 「14.1.3 設定方法」をご参照ください。

■ リマインダー

POWER EGG リマインダーダウンロードページのサポート用サイトをご参照ください。

iPhone/iPad の場合 : <https://www.poweregg.net/reminder/iOS.html>

Android の場合 : <https://www.poweregg.net/reminder/android.html>

1-4 リマインダーのバージョンアップについて

iPhone, iPad で POWER EGG リマインダーをご利用している場合、App ストアより、最新のアプリをダウンロードし、バージョンアップする必要があります。

1-5 「在席区分の登録」におけるスマートフォン版の表示色設定

在席区分の登録画面で、スマートフォン版の表示色を設定する必要があります。管理者マニュアルの「第 3 章システム共通設定」 - 「3.7 社員情報の設定」 - 「3.7.3 在席区分の登録」をご参照ください。

1-6 社員プロフィール追加項目の設定について

入力フォーマット機能を用いて項目追加を行っていた場合、バージョンアップによって、入力フォーマット機能の廃止に伴い、社員プロフィール専用の Web データベースに移行されます。そのため、「社員情報環境の設定」において、登録用、参照用の表示編集画面を選択し直す必要があります。また、管理者マニュアルの「第 3 章システム共通設定」 - 「3.7 社員情報の設定」 - 「3.7.1 社員情報環境の設定」、「3.7.4 社員プロフィール追加項目の設定」をご参照ください。

1-7 役員スケジュールの設定について

v3.0 では「役員スケジュール」という機能（メニュー）が追加されます。但し、役員の設定を行う必要があるため、初期設定ではアクションメニューには追加されません。利用する場合は、別途「役員の登録」並びに「アクションメニューの登録」を行ってください。

詳細は、管理者マニュアルの「第4章 グループウェア設定」をご確認ください。

1-8 EX 経費用のアシストメッセージ分類の設定

「アシストメッセージ分類の登録」について、経費精算申請に関連するアシストメッセージは区分番号が"0006"のアシストメッセージ分類内に表示されます。バージョンアップで"0006"の追加を行っておりますが、既に登録済の場合はそのアシストメッセージ分類内に表示されますので、アシストメッセージ分類を追加する等の対応をお願いします。

1-9 Office365 設定の変更

バージョンアップにより、POWER EGG のサーバー名を変更した場合、Office365 の設定を変更する必要があります。管理者マニュアルの「第3章システム共通設定」 - 「3.1.9 Office 365 連携設定」をご参照ください。

1-10 マスターインポートユーティリティについて

v3.0 よりマスターインポートユーティリティのバッチ処理がリモート実行可能となりました。また、バッチ実行のコマンドが変更となっておりますので、管理者マニュアルの「第11章 マスターインポートユーティリティ」をご参照ください。